



# NiFA NEWS

第 62 号

平成23年6月30日 発行

編集・発行

新潟県サッカー協会広報委員会

## 東北電力ビッグスワンススタジアム 39,000 人のサムライブルーで沸く



### 2011 キリンカップ 日本代表対ペルー代表戦開催

(U-22日本代表対オーストラリア代表も同日開催)

去る6月1日(水)3季振りに東北電力ビッグスワンススタジアムでキリンカップ日本代表対ペルー代表戦が開催された。地元アルビレックス新潟からGK東口選手が選ばれた。また此度は、U-22日本代表とU-22オーストラリア代表も同日に開催されスタンドは青一色となり、県民の皆様から大いに喜んでいただいた。

今後の代表チームの活躍に期待したい。  
(詳細記事を5面で紹介しています)

新潟県サッカー協会様へ  
お礼が遅くなりました。U-22キリンカップの招待いただき、ほんとはありがとうございます。感動の言葉にありませんでした。お母さん、お父さん、元氣をもらって、これからがんばるような気がします。本当にありがとうございました。藤田 宏人・莉乃

残念ながら、姉は、いけませんでした。帰りの車の中では、みんなで大さわぎでした。有難うございました。母

藤田 宏人・莉乃さん、お母様 より頂きました。

### 招待客からのお礼の手紙

新潟県サッカー協会からの招待によって観戦された方からお礼の手紙が届きました。

先日は、サッカー日本代表の観戦チケットをいただき、本当にありがとうございました。あいにくの天気でしたが、スタジアムはものすごい熱気で、圧倒されました。私も家族と一緒に、十二番目の選手として、声の限り応援しました。0対0の引き分けは残念だったけど、とても楽しい経験をしました。 濁川中学校一年 林崎 しおり

先日は、サッカー日本代表の試合にご招待いただき、ありがとうございました。家族4人で楽しむことができました。母 江美 林崎 しおりさん、江美お母様 より頂きました。

日本たいペルー。川島すごい。 かんのおゆみ (7才)

わたしは、サッカーのしあいを、じっさいに、みたことがなかったのですごくわくわくドキドキしました。しあいをみはじめて日本の本田せんしゅがすごかったです。ゴールにはいりそうだったけどななめにいってはいりませんでした。すごくおしかったです。のこり15分のじかんのとき川島がペルーのボールをとめていました。でもとちゅう日本でたすけあっていました。すごかったです。またみにいきたいです。長友せんしゅもゴールにはいりそうでした。すごかったです。

元氣をもらいました 菅野 真規子

地震の後、電気・水道・ガスが停止、その日から学校は春休みに入り、ずっと緊張状態の生活が続いていました。福島は原発の事故もあり、新学期が始まっても安心して登校できる状態ではなく、余震も続き、子供達は本当に不安とイライラが募っていました。新潟に引っ越してきてすぐにこのキリンカップの試合を観戦。日本代表とペルー代表のレベルの高い試合と応援の歓声の中でだんだん心がほぐれていくのを感じました。久しぶりに家族全員笑顔で興奮しながら帰ってきました。そしてこれから新しい地で家族で頑張っていこうと思いました。選手の皆さんやサポーターの皆さんの姿を見て、本当に励まされました。こういうきっかけを作って下さり、ありがとうございました。

かんのおゆみさん、真規子お母様 より頂きました。

### 第15回国際ユースサッカーin新潟 開催告知

2010年度大会で優勝したメキシコチームと3位スロバキアチームの大会参加が決まりました。

- 7月16日(土)【スポアイランド聖籠】
  - 第1試合 13:00~ U-17 日本代表 VS U-17 新潟選抜
  - 第2試合 15:15~ U-17 メキシコ代表 VS U-17 スロバキア代表
- 7月17日(日)【新発田市五十公野公園陸上競技場】
  - 第1試合 13:00~ U-17 新潟選抜 VS U-17 メキシコ代表
  - 第2試合 15:15~ U-17 日本代表 VS U-17 スロバキア代表
- 7月18日(月)【東北電力ビッグスワンススタジアム】
  - 第1試合 13:00~ U-17 スロバキア代表 VS U-17 新潟選抜
  - 第2試合 15:15~ U-17 メキシコ代表 VS U-17 日本代表

最終日(大会3日目:東北電力ビッグスワンススタジアム)のみ有料			
前売り	大人 800円	中高 400円	小学生以下 無料
当日	大人 1,000円	中高 500円	小学生以下 無料

**EVENT 小学生対象 サッカークリニック**  
7/18 月  
アルビレックス新潟の選手による指導

講師 酒井 高徳 (U-22 日本代表)  
鈴木 大輔 (U-22 日本代表)  
船越 優蔵 (アルビレックス新潟ジュニアユースコーチ)



このチラシを持っていくと前売り金額でチケットが購入できます!









# 新潟四十雀 クラブ(60歳以上) 北信越大会で初優勝 全国大会へ

去る4月23、24日福井県で開催された平成23年度北信越シニア(60歳以上)サッカー選手権大会で見事初優勝、岡山県で開催された全国大会へ出場。  
チーム発足以来、サッカーを楽しむとともに全国大会出場はもちろん、北信越地区においてチャンピオンになることを目標に週一回練習を積み重ねるなど技術向上に努めてきた。  
その努力が実り、此度は栄光に輝き県史協会史に新しいページを残した。

## 新潟四十雀 60 北信越大会優勝 全国大会出場

監督 塩家 秀男

平成23年度北信越シニア(60歳以上)サッカー選手権大会、兼全国シニアサッカー大会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。

21年度の第9回広島県大会に出場(新潟県は北信越大会2位)に次ぐ参加です。練習試合に持の為に永くサッカー部、高田高校女

接戦ゲームでしたが、残念ながら決勝トーナメントに出場することはできませんでした。北信越予選会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。

21年度の第9回広島県大会に出場(新潟県は北信越大会2位)に次ぐ参加です。練習試合に持の為に永くサッカー部、高田高校女

接戦ゲームでしたが、残念ながら決勝トーナメントに出場することはできませんでした。北信越予選会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。

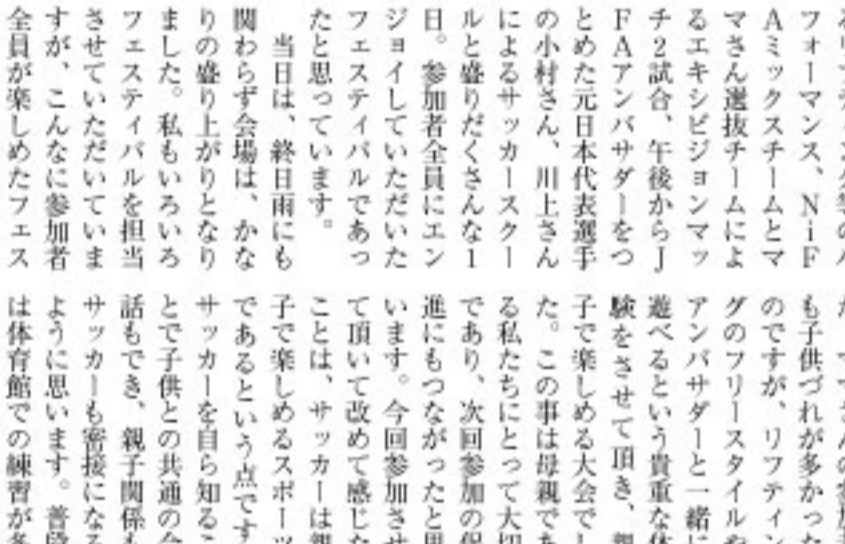
平成23年度北信越シニア(60歳以上)サッカー選手権大会、兼全国シニアサッカー大会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。

21年度の第9回広島県大会に出場(新潟県は北信越大会2位)に次ぐ参加です。練習試合に持の為に永くサッカー部、高田高校女

接戦ゲームでしたが、残念ながら決勝トーナメントに出場することはできませんでした。北信越予選会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。

接戦ゲームでしたが、残念ながら決勝トーナメントに出場することはできませんでした。北信越予選会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。

接戦ゲームでしたが、残念ながら決勝トーナメントに出場することはできませんでした。北信越予選会が4月23日(土)〜24日(日)福井県坂井市で開催されました。



# 第3回 NIFA レディース エンジョイサッカーフェスティバル

野口光一

5月29日、長岡陸上競技場にて第3回NIFAレディースエンジョイサッカーフェスティバルが開催されました。当日は、晴天の素晴らしいコートで仲間達と楽しくサッカーを楽しみました。参加者が多く、明日への糧となりました。



当日は、終日雨にも関わらず会場は、かなりの盛り上がりとなりました。私もいろいろフェスティバルを担当させていたのですが、こんなに参加者が多かったです。普段は体育館での練習が多

中、天然芝の素晴らしいコートで仲間達と楽しくサッカーを楽しみました。参加者が多く、明日への糧となりました。

## NIFA マスタープラン 2007 スタート

GOALS!

新潟県サッカー協会は、英語名: Niigata Football Association の略称を従来の NFA から NIFA に変更し、これを「ニーファ」と読みます。

また、新たなスタートを切る NIFA を象徴するシンボルマークを作成。4本の翼は新風、上越、中越、下越の4地区協会を表し、新潟県の色も示しています。そして4地区協会の併置による新たな新潟のサッカーを GOAL に向かうサッカーボールで表現しました。さらに翼のブルーは新潟の空と海、地域に根ざした NIFA を表しています。NIFA はさまざまなシーンでこのシンボルマークを使用していきます。

### NIFA の理念

サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、市民の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

### NIFA のビジョン

1. 新潟県におけるサッカーの普及に努め、全ての市民がサッカーに楽しむ環境を向上させる。
2. 新潟県を代表するチームが日本のトップレベルで活躍できるようサッカーの強化に努め、新潟県出身プレーヤーが国内外で活躍することで、市民に勇気、希望、感動をもちたす。
3. 常にフェアプレーの精神を持ち、国内外の人々との友好を求め、社会に貢献する。

### NIFA の目標 2015

2015年には、健全でゆるぎない組織となり、8つの目標を達成する。

- ①新潟県内のサッカーファミリーが8万人となる。
- ②U-12、U-15、U-18、U-20、U-23、U-25、U-30、U-35、U-40、U-45、U-50、U-55、U-60、U-65、U-70、U-75、U-80、U-85、U-90、U-95、U-100の各年代別代表等に選ばれる選手を輩出する。
- ③各年代別代表の全国大会において、新潟県チームの男子のいずれかの年代に、4以上の成績を挙げる。
- ④JFLに加盟するチームを育成する。
- ⑤各年代別代表の全国大会、国際試合を誘致、運営する。

### NIFA の目標 2050

2050年にむけて、組織基盤をさらに強化し、2050年までに以下の目標を達成する。

- ①新潟県内のサッカーファミリーが15万人となる。
- ②U-12、U-15、U-18、U-20、U-23、U-25、U-30、U-35、U-40、U-45、U-50、U-55、U-60、U-65、U-70、U-75、U-80、U-85、U-90、U-95、U-100の各年代別代表等に選ばれる選手を輩出する。
- ③日本で FFA ワールドカップが開催される際には、サッカー専用スタジアムで試合を開催する。



# ☆女子委員会だより☆

## 【新潟県女子技術の活動】

女子委員会技術担当 緒方 牧

県女子技術を担当し、2005年。ナショナル大会として、女子の活動が始まることになり、地域トレセン（北信越女子U-15トレセン）が交流練習会など一緒に開催され、それに順次、やらせて頂いています。

女子の活動は男子より遅れを取っています。まだまだ競技人口からして、男子より少ないのですが、アルビレックス新潟レディスU-18の選手を中心に選手強化を行い、毎年NTC女子から「なでしこ」へ（強化U-15には、北信越選抜選手として、新潟県選抜選手を多く排出しています）が、実際は活動年数がまだ若いですが、実績など出てきていません。やり方も、毎年試行錯誤しながら行っている状況です。

そんな女子の活動に、4種・3種のトレセンスタッフや、技術委員会の方々が、とても協力的で、沢山のアドバイスをしてくれることが、今の女子技術の強みの一つだと、私は捉えています。

さて、では実際、女子の活動はどんなことをしているのか、ご紹介いたします。

**☆U-15トレセン活動**  
NTC女子U-15活動が始まったのが、新潟が「なでしこ」に近い

この活動は、まだ始まったばかり。今年で3年目となります。4種との連携も必要です。U-15との繋がりも必要となります。北信越女子U-12トレセン自体、まだ内容など確立されていない部分が多いのですが、新潟

くのではないかと感じます。まだまだ課題の多い、女子技術ですが、逆により良い新潟県女子の活動になることを創造しながら、スタッフの皆さんと共に頑張っていくと思っております。

## 第20回全日本高等学校女子サッカー選手権 北信越大会を終えて

高田高校女子サッカー部 三年主将 川住 美喜

北信越のことを思い返すとやはり悔しい。だが、後悔はない。私はこの大会で、1点を

## 【上越地区の活動】

女子委員会上越地区担当 榎原 潔

上越地区の女子サッカーといえは20年前は「上越教育大学女子サッカー部」でした。全日本大学女子サッカー選手権（女子インカレ）に、北信越予選を勝ち抜いて出場して、近年は、「上越教育大学女子サッカー部」が活躍しています。Wish（JWish）や「Wisshガールズ」がU-12の年代で活躍に活動しています。Wisshガールズは、4種チームで活動している女子選手が集まって試合に出場したり、遠征に出かけたりしています。そこで基礎を習得した選手が、JWishに上がってきます。選手は、中学校やクラブチームにも所属して、活動しています。練習をしていますが、近づくに

取ることの難しさを知った。しかしそれと同時に、その1点がどうしようもなく嬉しいことを知ったし、仲間を信じてこの大切さを知った。

今までを振り返ると本当に色々なことがあった。私たちが指導し支えてくださった先生方の転勤、練習方法からフォーメーションまで全部自分たちで考えてきたこと、そして今のコーチとの出会い。雨の中でもずぶ濡れになりながら頑張ったことも、照りつける暑い日差しの下で頑張ったことも、全てが良い思い出で、全てが私達を北信越に導いてくれたと思う。そしてどんな辛い練習でも耐えてこられたのはやはり共に戦った仲間あってのことだろう。私はサッカーを通して何にも代えたい仲間と出会い、一緒にプレイできたことを本当に誇りに思う。楽しい日々をありがとう。

最後に私達を支えて下さった先生方、コーチの先生、そして何より常に私達の一番のサポーターであった保護者の皆様、この場をかりて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この活動は、まだ始まったばかり。今年で3年目となります。4種との連携も必要です。U-15との繋がりも必要となります。北信越女子U-12トレセン自体、まだ内容など確立されていない部分が多いのですが、新潟



高田高校女子サッカー部 三年主将 川住 美喜

## ○第20回全日本高等学校女子サッカー選手権北信越大会結果○

開催日：平成23年6月10日～12日  
開催地：富山県（高岡スポーツコア）



開催日	会場	試合	結果
6月10日(金)	高岡コアメイン1回戦	長岡南高校 対 大町北高校	PK
		高田高校 対 国際大附属高校	PK
6月11日(土)	高岡コアメイン2回戦	福井高校 対 大町北高校	PK
		富山県立高岡商業高校 対 高岡商業高校	PK
6月12日(日)	高岡コアメイン3回戦	大町北高校 対 高岡商業高校	PK
		福井高校 対 国際大附属高校	PK

優勝 福井工大付属福井高校 最優秀選手賞 石田まどか(福井)  
2位 富山県立高岡商業高校 優秀選手賞 篠入り子(富山)  
3位 富山県立高岡商業高校 優秀選手賞 金田 優花(富山)



高田高校女子サッカー部 顧問 長井 秀憲

く、顧問である私はサッカーに関して全くの素人です。また、日々の練習は学校グラウンドの片隅で行うという不十分な環境にもかかわらず、北信越大会に出場できたのは、周囲の方々の支援とそれになんとか答えようとした生徒たちの頑張りによるものだと考えています。森啓之輔コーチに指導していただき、一部は、高体連に加盟して3年目と歴史が浅うに

## 地区協会だより

下越地区サッカー協会 2011年度活動方針 下越地区サッカー協会理事長 国枝 晴隆

はじめに、3月11日の東日本大震災に被災された皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。加した私たちも元気をいただきました。最後に、我が下越地区でも、福島県から被災にあわれた方が避難され、新発田カルチャーセンターやサンビレッジ新発田、聖籠町民会館などで避難生活をされておりました。そこで、下越地区サッカー協会、JAPANサッカーカレッジとの共同開催で、サッカーを通じた交流活動を実施することを考えています。具体的には9月11日(日)に、新発田中央公園グラウンドにて、キッズとシニア世代を混合させたイベントを開催する予定です。このイベントをきっかけに、下越地区の各市町村クラブへの登録者をおこないました。お祝い、取り組んでいくこととなります。具体的には9月11日(日)に、新発田中央公園グラウンドにて、キッズとシニア世代を混合させたイベントを開催する予定です。このイベントをきっかけに、下越地区の各市町村クラブへの登録者をおこないました。お祝い、取り組んでいくこととなります。

は格段に強くなりました。生徒たちが今回の経験を多方面にわたって活かしてくれたいと思います。本当とを祈るばかりです。ありがとうございます。

最後に、今年度も1種・4種年代、女子まで継続的に活躍できるように、各種委員会に力を入れていきたいと考えております。



# 新潟明訓11年振りに優勝。 北信越も制す。 各種別上位大会進出チーム決まる。



という大舞台で今まで培ってきた技術と精神力を力強く表現し、選手たちの「将来、アルビレックス新潟のトップチームで活躍する」という目標に向け良い経験をしてもらいたいと思っています。

**新潟総合体育大会** 今年新潟国体で強化された選手たちが上級生となり、例年になく選手個々のレベルが高くなり、戦術がしっかり年振りに優勝。伝統校の復活となった。

6月17日(金) 19日(日) 富山県南総合運動公園で開かれた北信越大会においても安定したねばり強い戦いで見事優勝に輝き8月秋田で開催される全日本少年サッカー大会に向けて活躍が期待される。



**4種**

全日本少年サッカー大会に向けて

監督 郷野 太郎

東日本大震災により被災された方々にお見舞い申し上げます。四月の中旬より中区の予選が始まり県大会決勝までの間、選手たちは日々、基本技術の積み重ねを大切にトレーニングしてきました。練習試合で課題をみつけたトレーニングで改善し、うまくいかず到我慢の日もたくさんありました。みんなサッカーが出来ることに感謝をし、最後まで諦めず楽しんでプレーしてきましたとおもいます。

**3種**

日本クラブユースサッカー選手権(U-15)新潟県大会の決勝結果をお知らせします。小針FC 2-1 長岡JYFC 前半(1-0)後半(1-1)です。

私も自身、指導者としての経験が浅く、未熟者ではありますが、今大会の課題を修正し、よりチームを強化して全国大会に臨みたいと思っております。そして、新潟県代表としての責任と誇りをもって精一杯戦って参ります。最後に、大会運営等で携わって頂いた先生方、役員の方々に深く

**2種**

新潟明訓高等学校サッカー部 監督 田中 健二

この度、11年ぶりにインターハイに出場することができ、大変光栄に思っております。このような結果を出すことができたのは、選手の手頑張りはもちろんですが、これも選手たちをここまで育てていただいた3種、4種の指導者の方々、学校関係者、保護者、OBの方々など、本当に多くの方々のご支援があったからだと心より感謝しております。



全国大会に向け、一回りも二回りも成長できるような選手とともに日々のトレーニングの積み重ねを大切にしていきたいと思えます。そして今度は新潟県代表として全国大会



**4種**

全日本少年サッカー大会に向けて

監督 郷野 太郎

東日本大震災により被災された方々にお見舞い申し上げます。四月の中旬より中区の予選が始まり県大会決勝までの間、選手たちは日々、基本技術の積み重ねを大切にトレーニングしてきました。練習試合で課題をみつけたトレーニングで改善し、うまくいかず到我慢の日もたくさんありました。みんなサッカーが出来ることに感謝をし、最後まで諦めず楽しんでプレーしてきましたとおもいます。

## 女子

活躍をみせてくれました。全国大会でも頑張ってくれことを期待しています。昨年2勝1敗でグランドチャンピオン杯を突破することが惜しくもできませんでしたので今年も昨年以上の成績をおさめられるよう、準備をしたいと思います。チームワークを大切に助け合い、「全员的に成長、全員守備」を徹底的に追求できればいいと思いますので、応援のほどよろしくお願いたします。

**全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権北信越大会を終えて**

監督 上村 敏

全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権北信越大会に出場した選手たちは、新潟県代表として恥じないプレーをできればと思います。選手たちは北信越大会を新潟県の代表として素晴らしい

### 第16回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権北信越大会

会場 テクノポート福井スタジアム  
日時 平成23年6月11日(土)~12日(日)



優勝 アルビレックス新潟レディースU-18  
次優勝 富山レディースサッカークラブ  
最優秀選手 アルビレックス新潟レディースU-18 滝澤 莉央

6月11日(土)	6月12日(日)
① 13:00~ 丸岡RUOKレディース 3-0 FCアビエスU-15	⑧ 9:30~ 富山レディースSC 1-0 丸岡RUOKレディース
② 15:00~ FCシュロス松本VVO 0-6 アルビレックス新潟レディースU-18	⑨ 11:30~ アルビレックス新潟レディースU-18 2-0 星陵PEL
	⑩ 14:30~ 富山レディースSC 1-3 アルビレックス新潟レディースU-18



キャプテン 瀬倉 春陽  
全国制覇を目標に、毎日の練習に取り組みたいと思えます。

## キリンカップ詳細

「3月29日のチャリティーマッチ以来、2ヶ月ぶりの実戦となった日本代表(サック・ジャパン)は、前半を現在チームとして取り組んでいる最新の3-1-1と快勝。今後の3-4-3システムで戦いました。その後、後半には4-2-1-3-1にシステムを変更、さらに本田選手・長友選手を投入しましたがゴールをあげることはできませんでした。試合の余韻が残っており、長友選手からパスを受けた本田選手が、ペルー代表の選手に倒された。無事終了できたことながら、放ったシュートが惜しくもゴールを外れるなど素早いプレーを新潟のピッチで見せてくれました。また、守備ではGK川島選手の好攻撃を無失点に抑え、結局0-0の引き分けで試合を終えました。ケローニ監督、選手の皆様、サック・ジャ



パンの試合に先立って行われた、U-22オーストラリア代表との試合は、開始直後に先制を許すも、エーサー永井の2得点などで3-1と快勝。今後の3-4-3システムで戦いました。その後、後半には4-2-1-3-1にシステムを変更、さらに本田選手・長友選手を投入しましたがゴールをあげることはできませんでした。試合の余韻が残っており、長友選手からパスを受けた本田選手が、ペルー代表の選手に倒された。無事終了できたことながら、放ったシュートが惜しくもゴールを外れるなど素早いプレーを新潟のピッチで見せてくれました。また、守備ではGK川島選手の好攻撃を無失点に抑え、結局0-0の引き分けで試合を終えました。ケローニ監督、選手の皆様、サック・ジャ

# 「東日本大震災」復興支援委員会

## 1. はじめに

平成16年「中越地震」の際は、県協会に対し、全国のサッカー関係者から750万円の義援金をいただき、その温かいご厚意はいつまでも忘れられることはありません。

当協会としては、このたびの「東日本大震災」に対し、「復興支援委員会」を設置し、復興支援のための諸活動に取り組み、全員の協力を得ることとした。

2. 3月13日(日)理事会・社員総会で、(財)新潟県サッカー協会内に「復興支援委員会」を発足することを決議した。

## 3. 構成委員

### (役員) (協会役員)

(氏名)の順

委員長 会長 澤村 哲郎

副委員長 専務理事 渡辺 滋

副委員長 常務理事 佐藤 圭司

委員 1種委員長 光野 治

委員 2種委員長 山中 仁樹

委員 3種委員長 佐藤 幸治

委員 4種委員長 金子 玄益

委員 女子委員長 田邊 友恵

委員 フットサル委員長 森 恭

委員 太宰 高津 委員長 小泉 昌幸

委員 フットサル連盟委員長 高野 晋一

委員 矢沢 努

委員 上越地区理事長 室橋 丈司

委員 中越地区理事長 柏木 義雄

委員 上越地区理事長 国枝 晴隆

委員 新潟地区理事長 五十嵐 治

事務局 事務局長 西片 祐一郎

## 4. 活動内容

(1) 義援金活動期間 3月19日(土)~別途決定(状況により判断)

(2) 義援金活動

(1) 大会時に募金箱を設置する。

(2) 大会総務で指示し、必ず責任者を置く。

(3) 募金箱を持って廻ることはしない。

(4) ホームページからの呼びかけ。

(5) 協会委員、各種会議、委員会、その他仲間への呼びかけ。

(6) 諸事情、その他の

呼びかけ。

(3) 義援金の取扱

① 一定期間(3月19日~別途決定)の募金活動終了後、被災された各県協会へ送金する。

② 詳細は、その都度協議し決定する。

③ 義援金は、その都度集計し、明細を「東日本大震災義援金」金種表・「一覧集計表」(別紙)に記録する。

④ 義援金は、委員会名(種別等)・地区・大会等事業名、委員会、責任者等を明記し、募金活動終了後、その都度、募金口座に振り込みする。

⑤ 振込み手数料は、募金額から充当する。

⑥ 振込み後、事務局へ「東日本大震災義援金金種表・一覧集計表」をFAX送信する。

⑦ 義援金の対象者

⑧ 協会役員、大会役員、諸事業、一般来場者、その他。

⑨ 義援金口座

⑩ 第四銀行 流通センター支店

普通預金・口座番号 1126239

社団法人新潟県サッカー協会

東日本大震災募金 会長 澤村 哲郎

⑪ 義援金の推進方法

⑫ ホームページへの掲載。

⑬ 大会会場での場内放送。

⑭ NIFAニュースによる広報。

⑮ 各種掲示物による案内。

⑯ 各種委員会、組織を利用した呼びかけ。

⑰ その他取組み事項

⑱ 協会旗・主催者旗の半旗掲揚。(上部端を一部中折りする)

⑲ ゲーム中の役員・選手の喪章着用。

⑳ ゲーム開始前の1分間の黙祷。

## 「義援金 110万円に!!」

六月二十日現在、サッカーファミリー、協会関係者から多大なご厚意をいただき百万円を突破しました。厚くお礼申し上げます。

引き続き八月末を目途に取り組むことにしています。

今後とも被災地のサッカーファミリー、協会関係者のためよろしくお願いいたします。

## スマイルアンドチャレンジ

当協会にご支援いただいている法人各社

BSN 新潟放送 NST TONY テレビ新潟  
新潟日報 東北電力 総合生協

2007年宣言の実現のため諸事業に取り組んでいます!!

## レフェリースクール7期生募集!!

### ■あなたも2級審判を目指しませんか?

審判資格や審判活動に興味のある方、2級審判を目指してみませんか?

2005年からスタートして6年目を迎えたレフェリースクールですが、昨年は8名の2級審判員を輩出しました。2年前より、レフェリースクールへの参加とその成績をもって2級審判員に昇級することができるようになり、さらに受講者へのチャンスが広がりました。

北信越の地域内においては、県内で2級認定をできるのは新潟県のみです。詳しくはレフェリースクールへお問い合わせください。



### ■レフェリースクールの特色

- ①新潟県の3級審判員の質を向上させ、その中から優秀な人材を2級審判員に養成することを目的としたスクールです。
- ②隔週金曜日(19:00~22:00)にアルピレッジおよびグランセナ新潟サッカースタジアムにおいて研修(講義・トレーニング)が行われます。
- ③月に2試合程度(平均)、県内競技会の試合を審判し、インストラクターの指導を受け、実践的な経験を積みます。
- ④Jリーグなどトップリーグの観戦研修があります。
- ⑤講師は現役の国際副審(Jリーグ担当審判員)とNIFAインストラクターを中心とし、FIFAレフェリー、JFAトップレフェリーなど幅広い分野から講師を招聘しています。

### ■ルール講習会やっています

審判委員会では将来のトップレフェリーの発掘、チームやサッカー関係者のルールの理解度を上げることを目的にルール講習会を開催しています。現役の国際副審(Jリーグ副審)が最新のルールの解釈を、映像等を使ってわかりやすく解説します。種別、連盟を問わず、チーム単位でのお申し込みもお受けしております。興味がある方は、サッカー協会審判委員会(八木)までお問い合わせください。

### ■アクティブレフェリー募集

新潟県下で活動される審判員の方々を募集いたします。4級以上の資格をお持ちであればどなたでも結構です。公式戦等で審判をやりたい方、審判活動に興味のある方は是非ご登録ください。

### ■審判トレセン活動

審判委員会では、昨年度より審判トレセンを実施しています。講義やトレーニングに加え、実践的なケーススタディも取り入れています。審判技術の向上を目指している、審判仲間を増やしたい、もう少しルールについて勉強したいなど、理由は何でも構いません。

審判トレセンに興味のある方は、まずは一度ご参加ください。

参加については新潟県サッカー協会までお問い合わせください。

(問い合わせ先:(社)新潟県サッカー協会 八木 Tel 025-211-0111 / Mail akane@niigata-fa.or.jp)